

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

10月31日現在		(前月比)
総人口	25,580人	(36人増)
男	12,538人	(27人増)
女	13,042人	(9人増)
世帯数	7,084世帯	(8世帯増)

編集と発行 鷹巣町役場総務課広報係



明年度就学児童の健康診断

明年度の4月、町内の小学校に就学するお子さんの健康診断が、11月にそれぞれの入学予定校で行われました。

対象は、昭和48年4月2日から49年4月1日まで生まれた男181人、女153人、計334人。お母さんにつれられた子どもたちは、医師の診断や視力、聴力、身長、体重など元気に受けていました。

(写真は、南小学校で)

No. 421

54・12・1

黒沢と明利又に

生活改善センター完成

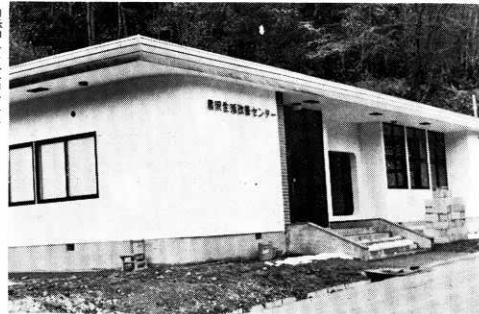
＝コミュニティづくりの「核」に＝

地域の生活改善や農業技術の向上、さらには文化活動などに役立てようと、黒沢と明利又の両部落で建設をすすめていた生活改善センターは、それぞれ十一月月上旬に完成。地域のコミュニティ活動の「核」として活用されています。

完成した黒沢生活改善センターは、旧黒沢小学校跡地に建設されており、木造平屋建百五十五・二平方メートル。内部は五十九・六二平方メートルの集会所、二十三平方メートルの研修室（和室、十九・八七平方メートルの調理実習室のほか談話室、ホール、両便所、物入れなどからなっています。

工事費は、本体工事一千八百五十万円、内部設備の調理実習台、調理設備、座テーブル、机、椅子、石油ストーブなどに百十九万八千円、その他七万二千円で、総事業費は一千二百十二万円となっています。

一方の明利又生活改善センター



黒沢生活改善センター

は、明利又羽立地内に建設され、木造平屋建百十二・五七平方メートル。内部は研修室と集会所、それに農産加工室がそれぞれ二十・七〇平方メートル、また調理室十三平方メートルのほか、農産加工貯蔵室、ホール、両便所、物入れなどからなっています。

工事費は、本体工事が七百六十五万円、調理台や石油ストーブ、テーブルなど内部備品に六十五万二千円、その他九万円で、総事業費は八百三十九万二千円となっています。

なお、黒沢部落は三十七世帯、明利又部落は二十七世帯となっていますが、両部落とも生活改善セ



明利又生活改善センター

ンターの完成により、生活改善はもちろんのこと、地域のコミュニティ活動に大きく役立つものと期待されています。

児童手当制度の一部が改正

児童手当は、十八歳未満の児童を三人以上養育しており、そのうち一人以上が義務教育終了前の児童である方に支給されています。児童手当の額は、三人以上の児童のうち、出生順に数えて三人目以降である義務教育終了前の児童一人につき月額五千元です。ただし町民税所得割額のない受給者に対しては六千元でしたが、五十四年十月分から六千五百円に引き上げられました。

灯油の苦情相談窓口を設置

町では、石油事情をとりまく諸般の情勢から、家庭用の灯油が購入困難な方のために、十二月一日から「灯油の苦情相談窓口」を設置いたします。

たとえば、▽転入、転居による場合、▽結婚等により新たに居をかまえた場合、▽取り引き販売店の事情による場合などで、灯油確保ができない方にご相談に応じます。

窓口は、役場商工観光課となっていますので、お気軽においでください。

町長 日誌

11月1日～11月15日

- | | | | |
|-----|----------------------------|-----|----------------|
| 1日 | 北秋田地区商工業推進協議会 | 13日 | 南小収穫感謝祭 |
| 2日 | 東北総合バスケットボール選手権県予選大会と畜場獣魂祭 | 14日 | 町議会臨時会 |
| 3日 | 文化祭開会式 | 15日 | 町議会臨時会 |
| 4日 | 大北クロスカントリー中央公園大会 | | 修促進期成同盟会役員会 |
| 5日 | 中小又町有林枝払い | | 県町村会建設委員県内道路視察 |
| 6日 | 鈴木一氏追慕の碑除幕式 | | |
| 7日 | 県町村会建設委員会秋田市 | | |
| 8日 | 内外情勢調査会大館市 | | |
| 9日 | 健康大学修了式 | | |
| 10日 | 交通対策特別委員会 | | |
| 11日 | 小畑勇二郎田代町名誉町民称号授章式 | | |
| 12日 | | | |
| 13日 | | | |
| 14日 | | | |
| 15日 | | | |
| 16日 | | | |
| 17日 | | | |
| 18日 | | | |
| 19日 | | | |
| 20日 | | | |
| 21日 | | | |
| 22日 | | | |
| 23日 | | | |
| 24日 | | | |
| 25日 | | | |
| 26日 | | | |
| 27日 | | | |
| 28日 | | | |
| 29日 | | | |
| 30日 | | | |
| 31日 | | | |

議会 日誌

11月1日～11月15日

- | | |
|----|---------------|
| 1日 | 北秋田地区商工業推進協議会 |
| 2日 | 獣魂祭 |
| 3日 | 交通対策特別委員会 |
| 4日 | 町老人福祉大会 |
| 5日 | 町議会臨時会 |
| 6日 | 交通対策特別委員会 |

臨時町議会

七座簡易水道工事費

総額で一億七千三十万円に

第七回臨時町議会は十一月十四日午前十時から開かれ、七座簡易水道新設工事の内、管工事の工事請負変更契約を原案どおり可決して閉会しましたので、その内容についてお知らせします。

七座簡易水道新設工事の内、管工事（送水管、配水管、消火栓）については、当初一億二千六百八十万円で契約しておりますが、その後、国道七号線と奥羽本線を横断する送配水管について、建設省および国鉄より工法の変更指示を

受け、設計変更した結果、今回二百十二万円を増額して契約額を一億二千八百九十二万円に変更したものです。

契約の相手方は、鷹巣水道施設工業共同企業体代表・佐々木鉄男で、当初と変わりありません。

なお、今回の管工事の変更契約により土木工事、電気工事と合わせ、七座簡易水道の工事費総額は、一億七千三十万円。工事期限は、十二月二十日までとなっています。

いま、国民年金の特別納付制度が実施されているのをご存知ですか。

特例納付制度を
ご存知ですか

この制度は、一時の思い違いや忙しさにまぎれたり、経済上の理由などから、当然強制適用被保険者の資格があるのに、国民年金にまだ加入していなかった人や、保険料を滞納して時効にかかり、年金権を失ってしまった人などについて、来年の六月末までに限って未納の期間を払い込めば年金額が与えられるという、臨時の特別な制度です。

保険料を納めなかった期間について、一ヵ月につき四千円の保険料を払い込めばよく、期限内なら分納の方法も設けられています。

なお、明治四十四年四月一日以前に生まれた人や、サラリーマンの奥さんなど任意加入の人は、この特別納付はできません。くわしくは、役場年金係へおたずねください。

免除保険料の
追納を早く

国民年金の保険料は、失業したり、収入が少なかったりして、納めるのがむずかしいときは、申請して免除を受けることができます。しかし、免除を受けるたびに、将来、老齢年金を受けるときに、きちんと保険料を納めた人にくらべて三分の一の年金しか受けられません。これを救済するために、免除を受けた期間の保険料を追納して、満額年金を受けられる道ができています。

この追納は、免除を受けた期間から十年以内ならば、当時の保険料で納められますから、生活に余裕ができた免除者は、ぜひ保険料の追納をしてください。

くわしいことは、役場年金係にお問い合わせのこと。

『事業主のみなさんへ』

定年延長と継続
雇用に奨励金

押し寄せる高齢化社会に備えて、労働省では企業に対して「定年延長」を呼びかけており、昭和六十一年には「六十歳定年制」が一般化

することを目標に、行政指導を進めています。

その奨励策として、これまでの「定年延長奨励金」と「継続雇用奨励金」の支給額を次のように改善しました。

▽定年延長奨励金Ⅱ 定年年齢を五十六歳以上に引き上げた事業主は、その恩恵を受ける労働者一人につき、年額三十六万円（大企業二十七万円）受給できます。

▽継続雇用奨励金Ⅱ 六十歳以上の定年制を採用している事業主は、定年後引き続き雇用する労働者

三百人が参加して
老人福祉大会開く

『七日市と坊沢を表彰』

町の老人福祉大会が、十一月十三日午前十時から鷹巣公民館ホールに三百人が参加して開催されました。

年賀状の
差出し準備を

受付開始は12月15日です

一人につき、年額十八万円（大企業十三万五千円）受給できます。

これら奨励金の「支給申請期間」は、昭和五十五年一月一日から三月三十一日までです。

くわしくは、鷹巣職業安定所におたずねください。

大会では、最初に参加者全員が町民歌をせい唱したあと、生きがい対策として「しめなわ造り」など生産活動が続けている七日市第一・第二寿会と、神社の境内や国道のクリーンアップを行い地域住民から感謝されている坊沢第三老人クラブが町長表彰を受けました。

また、いきがい対策事業の事例発表では、養蚕、アスパラガスを生産している脇神老人クラブ花田万治郎さん、ゴボウ、長いもを生産している栄第一寿会松尾市治さんからそれぞれ事例の発表がありました。

続いて、町老人クラブ会長伊原勇一さんが「百まで働き、世のために」など、五つの大会スローガンを朗読確認して大会を終わりました。

大会のあとは、秋田大学助教授茂泉陽子さんの「老人の役割」についての講演と民謡のアトラクションを楽しみ、午後一時三十分頃散会しました。

おしらせ

自治医科大学
学生募集

自治医科大学では、五十五年度入学者（百名）を次の要領で募集しています。

自治医科大学は、各都道府県が共同で設置した医科大学で、入学科、授業料などの修学に要する費用はすべて貸与となります。（全寮制）

▽受験資格 高校生および五十五年三月卒業見込みの者、またはこれと同等以上の学力があると認められる者

▽願書提出期間 五十五年一月十日から一月十六日まで

▽願書提出先 秋田市山王四丁目一番一号 秋田県庁内環境保健部医務事業課

▽試験日 ①第一次・一月二十七日、二十八日 ②第二次・二月十二日、十三日（自治医科大学）なお、願書の請求、問い合わせともに県庁内・環境保健部医務事業課（電話 秋田六〇一・三二六四）

鷹巣高等職業訓練校で生徒募集

鷹巣高等職業訓練校では、昭和五十五年度訓練生を次の要領で募集しています。

募集科目は、▽高卒コース 電気設備技術科（二十名）、建設機械整備技術科（二十名）▽中卒コース 電気工事科（十五名）、建設機械整備科（十名）、建築科（二十名）となっており、訓練期間は、いずれも一年。

受付期間は、▽高卒コース 昭和五十五年一月十日～三十一日
▽中卒コース 昭和五十五年一月

二十一日～二月五日
選考は、▽高卒コース 二月六日（水）▽中卒コース 二月八日（金）鷹巣高等職業訓練校で行います。

衛生看護学院
学生募集

県立衛生看護学院（保健科、助産科、看護科）では、次の要領で学生を募集しています。

▽募集人員 保健科五十名、助産科十五名、看護科六十五名（一部四十五名、二部二十名）

▽修業年限 保健科一年、助産科一年、看護科二年・二部三年

▽試験日 保健科二月十三日・二

十一日、助産科二月四日・五日、看護科二月六日・七日

▽試験場 県立衛生看護学院

▽願書提出期間 保健科一月十六日～三十一日、助産科・看護科一月五日～十五日

▽願書提出先 秋田市千秋久保田町六〇一〇 秋田県立衛生看護学院

募集要綱および入学願書の郵送を希望する方は、五十円切手をはった返信用封筒（あて名記入）を同封のうえ、願書提出先に申し込んでください。

※助産科は新設

国民金融公庫
進学ローン

国民金融公庫では、入学金、授業料等の学校納付金、受験のための費用、教科書代、下宿の敷金等、進学のために必要な資金貸付をい

たします。
ご利用いただける方は、高校、専門学校、短大、大学などに進学される方で、収入が五百万円（事業者の場合は所得金額が三百五十万円）以内の方です。

融資額は、一世帯当たり五十万円。貸付期間は、進学する学校の所定の修業年限内で最長四年まで、貸付利率は年八％。取り扱い期間は、五十五年一月から四月まで。

申し込み希望の方は、借入申込書、住民票（写）または健康保険被保険者証（写）、源泉徴収票または確定申告書（控）等の年収（所得）を証明するものを添えて、国民金融公庫大館支店または取扱金融機関へ申し込みください。

なお、くわしいお問い合わせは国民金融公庫大館支店へ（電話 大館四二二三四〇七）

＝昭和 55 年度＝

保育園児入所
申請受け付け

昭和55年4月より入所を希望する保育園児の受け付けを次により行っています。

記

①申し込み期間

12月1日より12月26日まで

②申し込み先

申請用紙を役場町民課福祉係か各保育園から交付をうけて、福祉係に提出してください。

③入園通知

2月下旬まで保護者に可否を通知します。

④各保育園と定員

鷹巣保育園＝90名

うち三歳未満児 30名

南鷹巣保育園＝150名

うち三歳未満児 45名

七日市保育園＝60名

うち三歳未満児 12名

綴子保育園＝60名

うち三歳児未満 12名

中央保育園＝90名

うち三歳未満児 20名

東保育園＝60名

うち三歳未満児 12名

竜森保育園＝30名

四歳以上児に限る

※なお、現在入園中の方、保留される方もあらたに申請してください。

保育所とは……

児童の保育は、本来その両親の家庭において行われることが最も自然の姿であり理想ですが、その家庭において保護者が労働などのため家庭において十分保育することができない児童を、保護者にかわって保育することを目的としています。

したがって、学校や幼稚園のように教育的要請の見地にもとづくものでなく、家庭の保護者にかわって児童を保育するところです。

栄地区老人クラブで

養殖ゴイを水揚げ

栄地区老人クラブ（松尾市治会長）では、この春以来、同地区滝の沢地内の六十坪の堤で養鯉事業を行っていました。十一月十二日に同クラブ員と、この養鯉事業に積極的に協力してきた栄財産区管理委員など、およそ百人が参加してゴイの水揚げ作業を行いました。

五月に放流した十〜十五センチの稚魚二千四百匹は、これまでの手厚

い養殖で、いずれも尺（三十三センチ）以上、一・五きほどに成長。
老人クラブ員が堤に巻き網をかけ、じわじわと網を絞り込むと、三十センチ以上に成長したゴイが水面に姿をみせ、巻網を見まもる老人たちの顔にも白い歯がこぼれていました。
なお、水揚げされたゴイは、キロ五百円で販売しています。



網が絞り込まれると、ゴイが水面に姿をみせ始める……



30センチ以上に成長したゴイが、網のなかで跳る



水揚げの合間に、おにぎりをほおばる……



よく育ったゴイに白い歯がこぼれる

あなたの灯を高くかかげて

歳末たすけあい運動始まる

目標は二百三十七万八千円

恒例の「歳末たすけあい運動」

ました。

これらのお金は生活困窮世帯（

七十一万七千円）施設入所者や長期入院患者（八十一万六千円）母子家庭、その他四十五万四千円）などに配分され、「善意の灯」は全町で明るい光をともしています。今年の目標額は二百三十七万八千六百円。この歳末たすけあい運動は、協力委員が中心になって推進されます。

あなたの灯を少し高くかかげてください。恵まれぬ人たちのために——ヘレン・ケラー

が、今年も十二月一日から一ヵ月間にわたって全国的に行われます。これは「みんながそろって明るいお正月を」をスローガンに、赤い羽根の共同募金運動（十一月十二月）の一環として繰り広げられるものです。

昨年の募金実績は、毎戸募金として五千八百七世帯から八百八十四万四千九百九十九円、団体や個人募金十萬九千六百十七円、計百九十四万九千六百十六円のお金が寄せられ

歳末たすけあい運動



明るい選挙啓発用

標語の募集

町選挙管理委員会では、明るい選挙をおしすすめるうに役立つ標語を、下記の要領で募集いたします。

記

- ▷内 容 明るい選挙をおしすすめることを表わすもの
- ▷応募資格 児童・生徒および一般町民（1人1点で、自作のものに限る）
- ▷応募期間 12月1日～12月30日まで
- ▷提出先 役場内・選挙管理委員会
- ▷応募方法 直接またはハガキに標語を書いて、住所、氏名（ふりがな）、性別を記入のうえ提出してください。（児童生徒は学校名、学年、氏名、性別を記入）

優秀な作品には、町長賞、教育長賞、公民館長賞、選管委員長賞が贈られます。

なお、入賞者の発表は、55年2月1日号の「広報たかのす」でお知らせいたします。

ご寄贈の図書紹介

盛岡外科医院、盛岡敬二さんから、長女の結婚記念にと、六月にいただいた二十万円でつぎの本を購入しました。

○講談社児童文学創作シリーズ六十二巻 ○偕成社少年たんでいブラウン十巻 ○同世界の幼年どうわ二十四巻 ○同少女小説シリーズ二十七巻 ○ポプラ社、アイドルブックス四十巻 ○同・えほん子どもの科学十二巻 ○小学館・小さな化学者十八巻 ○岩崎書房・子どもノンフィクション 二十巻 ○学研まんがひみつシリーズ 三十二巻 ○同・伝記シリーズ 十巻 ○ひかりのくに社・きょうのお話なあに 四巻

ロータリー文庫

鷹巣ロータリークラブは、図書購入費として、昭和四十三年から毎年ご寄贈されております。



図書館だより

その「ロータリー文庫」は、五十三年度までに八百六十二冊になっていきます。更に今年度は八万円いただき、つぎのように購入しました。

○椋鳩十・創作ものがたり絵本十五巻 ○フレibelこども文庫 十八巻 ○童心社・創作シリーズ 十三巻 ○アリス社・創作長編シリーズ五巻 ○少女短編名作選 十巻 ○世界民話の旅 十巻 ○中国の古典文学 十四巻 計八十五冊

福原茂春さんから

小原国芳全集

亡父、福原栄一さんの香伝返しとして「小原国芳全集」全四十八巻（十二万円）をご寄贈になりました。小原国芳氏は大正昭和の大教育家・玉川学園を創立、真・善・美・聖・健の「全人教育」を実践された方です。故福原栄一先生（元鷹小校長）は長い教員生活で、小原国芳教育論を尊敬し、その根源をなすペスタロッチの思想を具現することにつとめられた方です。



カメラ・ルポ

カメラ・ルポ

カメラ・ルポ

『綴子川で町民つり大会』

小春日和に二百人参加

町のつり同好会が主催する「第七回町民つり大会」は、十一月十一日午前九時から正午まで三時間にわたり、綴子川の田中橋上流に二百人の大公募が参加して行われました。

当日は小春日和に恵まれ、つり同好会が前夜放流した約一千匹のニジマスめがけてつり糸をたれていましたが、エサへの食いつきもよくつり具合はまずまずでした。

なお、重量賞では一千五百十gの伊藤弘治さん、大物賞では三百七十gの三沢文人さんがそれぞれトップでした。



『住吉町・町内会で施設めぐり』

し尿処理場など見学

住吉町の町内会では、十一月十一日、二十五人が参加して「施設めぐり」を行いました。

当日は、午前十時三十分北秋信用組合前からバスに乗り、日曜日でも機械保守のため、職員が出勤している「し尿処理場」、「上水道本館」のほか、墓地公園など六カ所を見学しました。

また、午後一時からは、青葉荘で町内会恒例のキリタンボ会を楽しんでいました。

『農業後継者育成事業指定の』

南小で収穫感謝祭

南小学校（大川多郎兵衛校長）では、十一月十三日午前九時から七日市基幹集落センターで「収穫感謝祭」を行い、お昼はおにぎりやジャガイモの煮ころがしを食べ収穫を祝い合いました。

同校は、五十二年度から五カ年で行われる農業後継者育成事業の指定を受け、児童たちが土に親しむ野外農業教室や見学会を行っているもので、当日は、四、五年生六十二人とお母さんたち三十人も参加、学校の畑から収穫した大根、カボチャ、ジャガイモの評価や調理実習、レクリエーションを楽しみ収穫を祝いました。



生活にいきづく わが家の文化祭を

『文化作文の中から』

第十一回鷹巣町文化祭は、生活の中にいきづく文化の輪をテーマに、十一月三日から五日まで開催され、盛況裡に終った。開会式には「文化について」の作文の朗読発表があった。

この作文募集は昨年から始めたが、今年の応募数は小学生十四、中学生三十九、高校生四、一般一

の計五十八点の、力作揃いであつた。

よく調べ

書くための材料の傾向としては小学生は「家庭の文化」、中学生は「学校祭」、高校生は「郷土の文化」、一般は「趣味活動」が多いように思われた。「文化」の意味、地方の統計など、よく調べ、よく考えて書いている作品が多く出て、感心させられた。

入賞者はつぎのとおりである。

〔小学校〕入選Ⅱ西小五・仲谷志保子、鷹小五・加賀谷優子、鷹小四・大山知義、佳作Ⅱ西小五・仲村ひとみ、鷹小六・嶺脇美貴子

〔中学校〕入選Ⅱ鷹中二・小松真弓、鷹中一・松浦ひとみ・成田浩子、鷹中二・柴田智子、佳作Ⅱ南

中一・藤田真紀子、鷹中一・畠山清暢・田中靖子、南中二・三上美賀子

高等学校 入選 鷹巣農林三・須合博行、佳作同一 柴田寿、菊地敦浩

一般、佳作 村上信夫

作品の中からほんの一部紹介する。

わが家の文化祭

「文化」という意味がわかったので、十一月三日には、家族の一人一人が、作品を持ちよって部屋に展示すること、「わが家の文化祭」にしたらいと思ひます。

たとえば、妹も私も、習字が好きなのでそれを出す。私は、そのほか、へたでも図画やデザインもはりたいです。

母は、忙しくてあみものもするひまがないのですが、できたらやつてもらいたいと思います。お花を生けてかざってもよいと思います。また、調理の免許をもっているのが最高のお手なみを見せてもらいたいと思っています。

父は、よく休みの日、こわれたストーブをなおしたり、犬小屋を作ったり、日曜大工をしているので、修理物でも展示してもらいたいです。

それだけでなく、今までのことを、「こうしたらいいな」「あれをこうするとよい」というようになやみをよい方に向けるために話し合ひもしたいです。

(鷹小五年 加賀谷優子)

文化と考える

川端康成の歴史から得た事。それは、苦勞の中から喜びを見つかる事、人の力にたよらず、自分の力で何事でも成しとげようと、心に決め、努力する事、そして最後に、文化を作り上げる事……。

(鷹中二年 小松真弓)

部落訪問



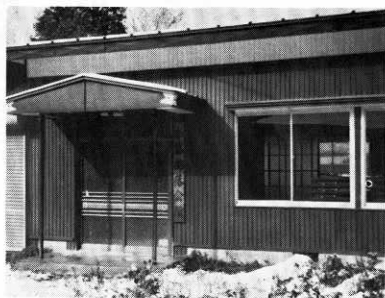
昨日のみぞれが雪に変わり、摩当川流域の山と田圃は一面に白くなっていた。秋北バス終点の下大沢から右へ、橋を渡るとこの夏、舗装されたばかりのアスファルトが気持ちよく延びていた。途中山と川の間で道が狭く、拡幅工事中の所もあったが、部落の人口まで立派に舗装されていた。

李岱は役場から約八軒、現在十二世帯で、加賀家が一軒で他は畠山家である。協力員、畠山市之丞さんを訪ねる。

六十七歳になる市之丞さんは祖父から聞いた話だが、とつぎのようなことを話してくれた。

ここから上流約一軒、二つの沢が岐れる所に「川上」という所がある。「高坂戸」ともいわれ、昔城があったそうで、そこにこの集落があったらしく、祖父の若い頃には土台石も見つかったと……。また、「栄郷土誌」には貞享二年(一六八六)李岱は当高三十一石とあるから、から三百五十年以上前の、創草となる。

この近所一帯には昔、一抱え



もある野生の李の太木がたくさんあった。「李岱」の地名はそこから出たものである。沢を奥へ四軒ほど進むと峠に出る。そして比内方面がすぐ近くに見える。明治中頃まで比内の人が鷹巣の郡役所に行くにはここを通ったものである。しかし、ここからは不便で摩当に出るのに山越えしなければいけなかった。冬は小摩当と一ヶ月交代の冬期分校を開設したものである。と。養鰻場があった。水が清くて鰻の味がよいそうである。耕地面積は平均して一・五ha男の人は水田のかたわら山の仕事、女の人達は町に出て働いている。小学生が全部で十二人、殆んどの家にいるので、親達は子育てに真剣である。両親揃って部落会館に集まって学習する「夫婦学級」によって、人々の心が固く結ばれ、明るく力づよい部落づくりを進めている。

(公民館長 長崎 久)



わたしのお母さんは、鷹巣ソーイングで、はたらいています。お母さんは、日曜日になると、家庭学習に、問題を書いてくれます。何もはたらくことがないと、きげんが悪いです。お母さんは、花が、大好きです。夏になると、

わたしのお母さん

わたしのお母さんは、鷹巣ソーイングで、はたらいています。お母さんは、日曜日になると、家庭学習に、問題を書いてくれます。何もはたらくことがないと、きげんが悪いです。お母さんは、花が、大好きです。夏になると、



西小学校3年
嶺脇 美紀子

「プータロクラブ」と共に
東横町 田村 邦三(24)

「プータロクラブ」と共に
私たちが「プータロクラブ」はつい最近できたクラブです。クラブと言っても別に体育クラブ、文化クラブ的な活動をするクラブではありません。気の合う若者同志がスポーツを楽しんだり、青年としての生き方など話し合い、友情を深め助け合っていく為に作ったクラブです。「プータロクラブ」



「プータロ」の名称の由来は、ただ形式的なものではなく、気軽に参加出来ることを一番の狙いとして親しみやすく、ユーモアのある名前にと考えた訳です。現在会員が八名と少ないですが、活動して行く点で会員一人一人の心をつかむ為に、まず最初として少人数の会員で頑張っていきたいと思っています。また若い者同志ばかりの集まりなので、何でもすぐやるバイタリティー溢れるクラブとして今後の活動が楽しみです。特色として全員職業が違いうし、長男であるということです。私の好きな言葉に「挑戦」という言葉があります。言葉通り何にでも参加したり、挑んでみるということです。つい最近のクラブの活動と言う

と、町民バスケットボール大会への出場があります。結局苦戦して負けてしまいましたが、しかし勝ち得たものは勝ち、負けではなく、みんなまで出した汗と友情だったのです。本当のスポーツとは、出場してかかわらず「勝つこと」を目的としたものではなく、試合を通じてその中から何かをつかみ取った時こそ一番の嬉しさだと私は思いました。

私たち「プータロクラブ」とはこう言うクラブです。だれとでも気軽に話し合い、スポーツを通じて何かをつかみ取るクラブです。みなさんも一緒に活動してみませんか。

みんなの広場



みぞそば

みぞに生えるソバという意味の名。
うしのひたい、ともいう。

(南小・阿部達雄先生)

広報のしおり

食

ある大手企業の社内編集者が、既婚の男性社員九十六人に、愛妻の料理についての注文というアンケートをとったところ、一番多い不満は、「レパートリーが少なさすぎる」

と「子ども主体になりすぎる」でどちらも二十二%を占めたそうです。このほか「味がまずい」「時間がかりすぎる」「好きなものを作ってくれない」「品数が少ない」など、その注文の多いにはちょっと驚きます。

とはいっても、妻の料理の腕前は、平均七十六点という合格点

を与えています。満足していることを示すとみられる「注文なし」も十一%で「注文」の第四位を占めています。

半数近い亭主が「料理の本を買い与えた」「おいしいところへ食べにいった」「やってみせた」などの涙ぐましい努力をしているようです。お宅はいかがですか。

たかの寸文芸

＝俳句＝

坊沢 三浦 与四蔵

コンバイン向き変え遠嶺瞳にのせる

刈り終る田の行末や私語となる

冷えのぼる農具すき間の泥吐かす

刈り跡の闇に焰の手を見捨てたり

末枯の野に測点の杭ふやす

横町 成田 雪陽

秋深し先行く人の土鈴鳴る

この村の一揆は遠く木守柿

秋の雨物言う鳥が妻に寄る

停年の辞表に余白枯芙蓉

唐突のみぞれ女生徒みな無帽

綴子釜堤脇 金 藤五郎

阿仁炭や手習う人の衣せせり

膝先や少しころがり毛糸玉

うとうとと生死の外や日向ぼこ

医師へ行く子の美しき冬帽子

酔えば笑うわれをたしなめ炉辺の妻

おしらせ



一線美術会会員 九島重二氏

十二月の健康相談

十二月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は、十二日と二十日です。

時間は、午前九時から午後三時まで。血圧測定のほか、必要に応じて尿検査も行います。

フッ素イオンむし歯予防は、十二日です。

時間は、午後一時から午後三時まで。対象者は満三歳以上の幼児で、おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

妊婦健康相談は、三日と十七日です。

時間は、午前九時から午後三時

まで。おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

また、今月の母親学級は、沐浴指導と分娩後の注意について。時間は、午前十時から十一時まで。

※場所は、いずれも鷹巣公民館保健相談室です。

一歳六ヶ月児健康診査は、二十七日

七歳以上十三年四月生まれと五月生まれとなっています。

受付時間は、午後一時から二時まで。鷹巣公民館ホールで行います。おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

乳児健康相談は、二十日

五十四年八月生まれとなっています。受付時間は、午後零時半から一時まで。

離乳食実習指導は、二十日

五十四年五月生まれとなっています。受付時間は、午前九時半から十時まで。乳児健康相談も併せて行いますので、お子さんもお連れください。

※場所は、いずれも鷹巣保健所です。

予防接種

生後二十四ヵ月から四十八ヵ月までの出生者を対象に、百日せき、ジフテリア、破傷風の三種混合のワクチンの予防接種を行います。

接種日は、鷹巣地区以外の方は十七日、鷹巣地区の方は十八日。

妊婦訪問

未熟児や異常児の出産を防ぐため、保健婦（助産婦）による妊婦訪問を行います。

十二月は、▽四日▽七日市地区▽十一日▽七座・坊沢地区▽二十五日▽綴子地区となっています。訪問時間は、午前九時から午後四時まで。

12月10日公民館で無料人権相談所

大館人権擁護委員協議会と法務局大館支局では、十二月十日午前十時から午後三時まで鷹巣公民館で、無料人権相談所を開設します。土地家屋の権利問題、親子、夫婦、扶養、相続、登記、戸籍、供託、交通事故等の問題でお困りの方は気軽に相談においでください。相談事項は、一切秘密に扱われます。

善意

▽鷹巣教会幼稚園母の会（会長・金節子）の方々から、バザー収益金の一部一〇、〇〇〇円
▽鷹巣技能組合青年部（部長・小坂忠美）の方々から、チャリティ

香典返し

イーダンスパーティーの収益金三六、六〇〇円
それぞれ社会福祉のために、町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に深く感謝いたします。

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に深く感謝いたします。

▽福住町中川真一さんから亡父多吉さんの香典返し
三〇、〇〇〇円

▽綴子上町石川己一郎さんから亡母スエさんの香典返し
二〇、〇〇〇円

▽脇神山忠五郎さんから亡祖母サヨさんの香典返し
二〇、〇〇〇円

▽東住吉町福田稔さんから亡母トメさんの香典返し
三〇、〇〇〇円



11月1日～11月15日

誕生おめでとうございます

佐藤 好彦（好悦 二男）栄町
三沢 優子（正悦 長女）新田中
畠山 千秋（博 長女）南田中
桜井 裕也（捷雄 長男）坊沢大町
安達 健介（健二男）あけぼの
佐藤 裕子（鉄味 長女）妹尾館
三浦 剛司（堅司 長男）新松葉町

二人の前途を祝福いたします

三沢 秀俊 千葉県
大川 千雪 東中倍
武石 稔 高野虎
高橋 厚子 末広町
堀部 正子 葛黒
三浦 玲子 大株
高橋 政芳 藤株
高橋 ゆみ子 綴子上町
明石 晃 与助岱
成田 優子 二ツ井町
熊谷 一正 前山
伊藤 恵子 西旭町
菊池 光一 藤里町
桜庭 順子 蟹沢
高橋 貞亮 綴子上町
五代儀 るみ子 松葉町

おくやみ申しあげます

加藤 浅吉（47歳）舟見町
近藤 クニ（80歳）藤株
福田 トメ（66歳）東住吉町
佐藤 源助（80歳）坊沢上町
堀内 ツキ（86歳）下町
畠山 貞徳（31歳）昭和
佐藤 ハル（81歳）新屋敷町
佐藤喜久治（82歳）糠沢